

## 第4章 目指すまちづくりの基本目標と理念

### 1. まちづくりの基本目標

自然・文化・歴史に育まれた「只見らしさ」に  
誇りと愛着を持つまちづくり

### 2. 基本理念

ブナと生きるまち 雪と暮らすまち 心豊かに生きるまち  
自然首都・只見の挑戦「人と自然の共生」

私たちの只見町は、美しい自然に囲まれた山村です。その美しい自然と住民が共生しあって自然を守り、親しみ、活かしながら生活してきました。そして、古くから培われてきた相互扶助意識を受け継ぎ、人と人が支え合い、助け合いながら、豊かで健やかな暮らしを送ってきました。

今こそ、私たちはこれらの先人から受け継がれ育まれてきた「只見らしさ」が、かけがえのない財産であり、誇りと愛着を持って只見町を次世代に引き継いでいく原動力になると考えています。

そこで、この原動力を生み出すことをまちづくりの目標として第一に掲げ、その実現を目指す取り組みを推進していきます。

また、基本理念は前計画において独自の自然環境や文化・生活を活かした町づくりを進めた結果として世界に認められる「只見ユネスコエコパーク」に登録となった経過を踏まえ、前計画の理念を引き継ぎ、さらに私たちの生活に新たな心の豊かさを求めることとして、～ブナと生きるまち 雪と暮らすまち 心豊かに生きるまち 自然首都・只見の挑戦「人と自然の共生」～を掲げました。

この理念に基づき只見町が有する固有の価値・魅力を維持し、発展させ、心豊かに生きることに積極的に挑戦し、「人と自然の共生」を保つこととした施策を、あらゆる行政分野において展開をしていきます。



各地域で開かれる伝統行事「おんべ」